

南種子町立島間小学校学校だより（創立148年）

令和4年度 2月号

令和5年 2月28日 発行

島間の風

児童数34名 教職員数11名

「元気登校！ 満足下校！ ひとみ輝く島間っ子」

発行責任者 校長 南 健

学びの基礎づくり

校長 南 健

今年度は、コロナ禍で、3年ほど実施を控えていた学校行事やPTA行事、地域行事を行うことができるようになってきて、学校や地域にも活気が戻ってきたような気がします。南種子町でも、町主催の様々な行事が行われており、先日(2月26日)は、町福祉センターにおいて南種子町生涯学習大会が開催されました。会場には、生涯学習講座や各学校のPTA・家庭教育学級、各種社会教育関係団体の活動や学びの成果がパネルとして展示され、また、ステージ上では、表彰伝達や生涯学習成果発表、講演などが行われました。

生涯学習成果発表では、島間小学校の全児童が、昨年、運動会で披露した「十二提灯」をステージ上で披露しました。発表当日に向け、2回の全体練習を行い、大久保集落の岩坪孝穂様に再び御指導をいただきました。本番では、ステージに響き渡る力強い歌声と踊りに、来場者から大きな拍手をいただきました。来賓の方々からは、「あれだけの歌と踊りを覚えている島間の子供たちはすごい。」「十二提灯を初めて見たが、どんな意味合いがあるのか。」「島間の伝統芸能がしっかりと受け継がれていますね。」など、お褒めの言葉や島間に関心を寄せる言葉などをいただきました。踊りを通じて、子供たちの学びの成果が町民の皆様に伝わったことが何よりもうれしい瞬間でした。

生涯学習は、その名のとおり生涯にわたる学習活動のことを指します。

人間は、生まれるとすぐに、家庭を中心として様々な学習を始めていきます。**(家庭教育)**

学齢期になると、学校で教科学習を始めることとなります。**(学校教育)**

そして、学校以外でも友達との関係や地域社会などで多様な学習機会に出会い、経験・学習を重ねていくことのほか、学校を卒業して就労を始めると、仕事に関する学習や、豊かで充実した人生を送るための学習を続けることとなります。**(社会教育)**

このように、生涯学習は、家庭教育・学校教育・社会教育のすべての学習を含んでおり、私たち一人一人の生きていく姿そのものに深くかかわっています。生涯学習を進めるためには、子供の頃から主体的に学ぶという生涯学習の基礎的な能力・態度を身に付けることが大切だといわれています。そして、学校教育は、自ら学ぶ力を養い、個性を伸ばし、生涯にわたって学習できる基礎や基本を育てる大切な役割を担っているといえます。このような学校の役割をしっかりと認識し、全教職員が一丸となって教育活動の充実を図るとともに、家庭や地域の皆様の御協力をいただきながら、子供たちが幅広い体験を得て、視野を広げることにより、豊かな人間形成を図っていきたくと考えています。

今後とも本校教育への御理解・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



3月の行事予定

| | | | |
|--------|--------------------|--------|----------------------|
| 1日(水) | 登校指導 心の教育の日 | 14日(火) | 第3回学校関係者評価委員会 |
| 2日(木) | 全学年5時間授業 | | バイキング給食(5・6年生) |
| 3日(金) | 6年生を送る会(学校) | 16日(木) | 卒業式予行練習 |
| | お別れ遠足(自然の家) | 23日(木) | 第76回島間小学校卒業式 |
| 8日(水) | 留学生とのお別れ会 | 24日(金) | 修了式・離任式 |
| 10日(金) | 学級PTA | | 留学生町合同修了式13:20~14:00 |
| | 第2回PTA総会・学校保健委員会 | | 校区合同送別会(自然の家)18:30~ |
| | PTA懇親会(自然の家)18:30~ | | |



いきいき笑顔！元気いっぱい「十二提灯」披露 ～町生涯学習大会～

2月26日(日)に第39回町生涯学習大会において、島間小全児童34名による「十二提灯」を披露しました。子どもたちは、元気いっぱいに声を出し、生き生きとした踊りを見せてくれました。踊りが終わると、会場の皆さんの大きな拍手と感心の声がいっぱいに広がりました。これまで指導して下さった方々への感謝の気持ちも込めて踊ることができました。送迎や着付けに御協力下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、このような機会を与えて下さった町当局の皆様に感謝申し上げます。



しいたけの収穫

昨年の2月にしいたけの駒打ち体験を行ってから、ちょうど1年が経ち、収穫の時期を迎えています。栽培委員会の子どもたちが、毎日交代で水掛を続けてくれました。今年に入ってから、小さなしいたけが少しずつ顔を出し始め、子どもたちの楽しみや関心が高まっていきました。少しずつですが、子どもたちがお家へ持って帰っています。



【「食」の教室（食育）】

島間小では、6月、11月、2月に、給食センター栄養教諭の古田いずみ先生に、『「食」の教室』（食育指導）をしていただいています。今回は高学年で、「食事の栄養バランス」について考えました。給食のメニューから食材を5大栄養素ごとに分類し、栄養バランスの大切さを話し合いました。子供たちは、「栄養バランス」に対する意を高め、「食」は大切な時間であることに気付いてくれました。

防災学習～東日本大震災語り部 LIVE にオンライン参加～

3.11 東日本大震災から12年が経とうとしています。ちょうど6年生が生まれた年の3月ということになります。阪神淡路大震災や熊本地震なども同様、過去の災害を風化させないためにも、過去の災害から学ぶことはとても大切なことです。3～6年生が「語り部 LIVE」に参加し、宮城県の語り部さん方による体験談と伝えたいこと（教訓）をオンラインで聞き、「自分たちの地域で災害が起こったら…」というテーマで話し合いをして、全国の小学生と意見交流を行いました。災害を自分事として捉え、備えや訓練に取り組んでいくことが命を守り抜く防災につながるのだということを学びました。



気象庁津波防災ワークショップ

気象庁による津波防災教室が本校で行われ、全児童が参加しました。地震が起きてから数分ごとにシミュレーションし、自分たちの行動を話し合いながら津波発生までに避難ルートを考えていくワークショップ型の授業でした。登校班ごとに話し合いができたので、より実効性のある防災教室になりました。



学習・なわとび発表会 (2/10)

【1・2年生】 詩の音読・合唱



【3・4年生】 器械運動

【5・6年生】 狂言：柿山伏



町集合学習 (2/10)

